

キャラクター名 全翠 稔(ゼンスイ ミノル) プレイヤー名  

シンドローム	バロール オルクス		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	自宅警備員
	オプション		年齢	18	性別	男
覚醒	素体	衝動	加虐		初期侵食率	38 %
出自	興味ない	経験	記憶喪失		邂逅	元同僚

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	0	1	0			1	行動値	12
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	12
精神	3	0	0			3	戦闘移動	17
社会	3	0	0	3		6	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	10		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ウェポンケース		0				
素手	白兵	6r+10	0	-5		
↑聖者の遺骨		1r		+5		侵蝕率100%以上で更に攻撃力+5
↑強化素材		0		+1		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0

  

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
遺産の器	P	N		
REC) 同僚の人(強羅瑠璃)(YR)	P 厭気	N 侮蔑		
ヤス(三色奏良)(GR)	P 信頼	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

  

最大財産P:	12	残り財産P:	6
--------	----	--------	---

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセ: オルクス	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-[LV](下限7)								
漆黒の波濤	5	3	メジャー	武器	範囲(選択)	対決	-	
効果: 攻撃力+[LV]、1回/ラウンド								
ディストーション<白兵>	★	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: <白兵>を【社会】で判定								
塞がれた世界	3	3	メジャー	-	-	対決	-	
効果: 攻撃力+[LV*3]、単体不可								
紡ぎの魔眼	3	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 判定ダイス+[LV]								
謁見の魔	★	-	メジャー	至近	範囲(選択)	自動	-	
効果: 重力を操って頭を垂れさせる								
仕組まれた幸運	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 因子を仕込んで結果を操作する								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

対抗組織『アトランティス』のリーダー、だが実質的にリーダー的なことはすべて三色奏良ことヤスに任せている。彼自身、自分の過去に終着しない性格のため他人の過去も全く気にしない。むしろ将来どうしたいかがあるかどうか、よほど重要なことであると考えている。

「自分の未来くらい、自分で決めさせろ」と思っているのも、是として従っている場合は別として、そうでない場合はそれから解放されるべきであると考え行動していたら、自然と彼の周りに人が集まり、いつしか組織が出来上がっていた。前述の通りあまり他人に興味関心がないので、来る者拒まず去る者追わずのスタンス。

なお奏良からの彼の評価は「やればできるけど、圧倒的にやる気がない」。やればできる子の典型例で、基本的にぐーたら過ごしている殺濱し。

彼自身がUGNにいた理由は、「生きるため」であり、居場所を求めてのことであった。だから任務として求められれば何処にだって行っだし、何であろうとこなしてきた。それが彼にとっての事であったから。

彼の両腕は遺産『聖者の遺骨』と呼ばれる特殊装甲義肢で、別名『鮮血の断頭刃(ギララティン)』などとも呼ばれる義肢。その名に違わずいくつもの首を切り落としてきたと言われる。これを因子で己の腕として使用している。普段は格納しているの、見た目は普通の腕に見える。

ちなみに重量は片腕40キロは優に超えているのだが、重力を操ることでそれをほぼゼロにしている。そして本物の腕がどこにいったのかは覚えていない、がそれについて調べるつもりもあまりない。

4年前に所属していたUGN水津鞠支部の支部長・彩帆のことをもともと気に食わないと思ってはいたが、決定的に気に食わない事象に出くわしたためUGNを離反。また、彼が直属の上司の命に従う性格のためあまり周囲に認知されてはいなかったのだが、一応本部組織の遺物探索局の対遺産用部隊『ナイトフォール』に所属する立場でもあったため、査察部第4課と遺産管理局の両名に追われる立場である。